



2021年3月期 第1四半期決算説明会

1. 2021年3月期第1四半期決算概要
2. 2021年3月期業績見通し

2020年8月12日
森永乳業株式会社

1. 2021年3月期第1四半期決算概要

2021年3月期第1四半期決算概要



サマリー：減収増益

- 売上高：1,489億円（△2.5%） 営業利益：73億円（+2億円）
- 売上高：新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた**業務用乳製品が減収**、一方で**家庭内需要の増加**、機能性素材の伸長、海外事業の増収が寄与
- 営業利益：**売上減、償却費増加**等のマイナス要因に対し、**プロダクトミックス改善、コスト抑制**、広告費の投下時期の変更等で増益
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響 → 1Q：**概ね想定通り**
＜上期計画 売上高：△100～150億円（B to B 事業）、営業利益：△10億円程度＞

コロナ影響

- + B to C 事業：家庭内需要の増加（ヨーグルト、アイスクリーム、チーズ、牛乳）
- + B to B 事業、海外事業：機能性素材（菌体、ラクトフェリンなど）の伸長
- + 販売促進費や経費の抑制

- △ B to C 事業：オフィス・施設向け需要の減少（ビバレッジ、市乳）
- △ B to B 事業：外食産業、ホテル、観光業、お土産などの業務用乳製品需要が大幅に減少
- ✓ 海外事業：育児用ミルク、菌体の輸出において一部に在庫積み増しの動き

他

- + 海外事業：ミライ社堅調、育児用ミルク輸出増
- + 原材料価格影響良化

- △ 償却費増加（主に利根工場新棟の稼働）
- ✓ ウェルネス事業：EC事業の立ち上げ費用発生

2021年3月期第1四半期業績



(単位：億円)

	2020/3期 1Q	2021/3期 1Q	対前年増減額	対前年増減率
売上高	1,528	1,489	△39	△2.5%
営業利益	71	73	+2	+3.2%
経常利益	72	80	+8	+11.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	43	48	+5	+11.4%
売上高 営業利益率	4.7%	4.9%		

- 減収増益。主にコロナ影響により減収となるも、PM改善、コストの見直し等により増益
- 経常利益：関連会社の清算による受取配当金の増加

事業分野別売上高、営業利益実績



(単位：億円)

	売上高			営業利益（営業利益率）		
	2020/3期 1Q	2021/3期 1Q	対前年増減率	2020/3期 1Q	2021/3期 1Q	対前年増減額
B to C 事業	805	814	+1.1%	44 (5.4%)	51 (6.3%)	+7
ウェルネス事業	139	138	△0.6%	12 (8.3%)	10 (6.9%)	△2
B to B 事業	258	173	△33.0%	16 (6.2%)	4 (2.0%)	△13
海外事業	78	98	+24.9%	3 (4.3%)	15 (14.9%)	+11
その他・消去	248	266	+7.6%	△4 (-.-%)	△ 5 (--.--%)	△1
合計	1,528	1,489	△2.5%	71 (4.7%)	73 (4.9%)	+2

- B to C 事業：オフィス需要減少も、家庭内需要増加。PM改善、経費抑制、広告時期変更
- ウェルネス事業：「ミルク生活」好調も、育児用ミルクなどが減少。EC事業立ち上げによる費用増
- B to B 事業：機能性素材の需要増も、外食・観光業など業務用乳製品需要の大幅減
- 海外事業：ミライ社堅調。育児用ミルクや機能性素材の輸出増（一部に在庫積み増しの動き）

B to C 事業商品分野別販売実績（単体）



（単位：億円）

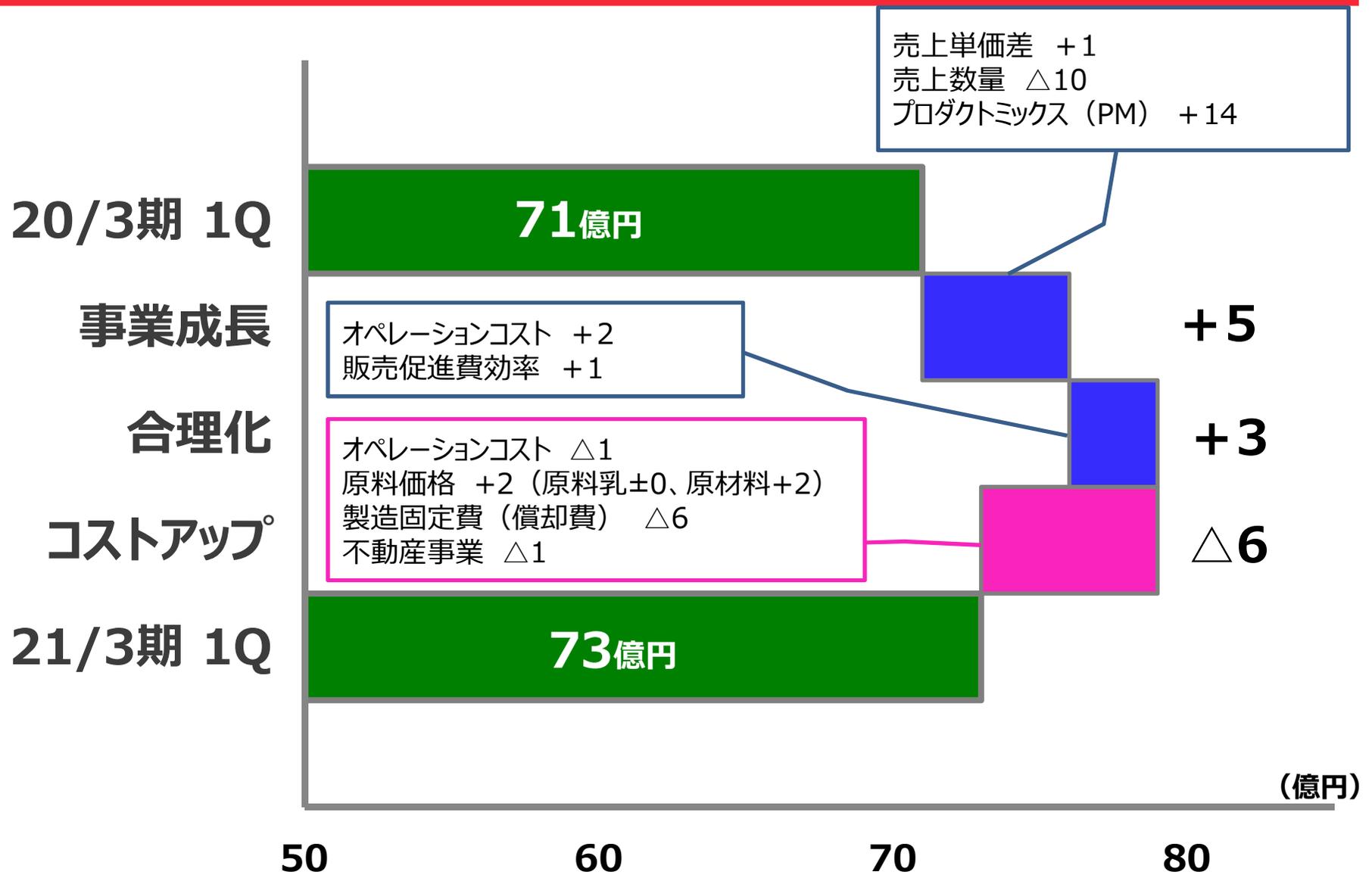
	2020/3期 1Q	2021/3期 1Q	対前年増減率
ビバレッジ*	151	137	△9%
ヨーグルト	137	153	+12%
アイスクリーム	128	136	+7%
チーズ	85	95	+12%
牛乳*	157	158	+1%
デザート	24	24	+1%
市乳（宅配など）	56	49	△11%
基幹ブランド計**	327	335	+3%

- ヨーグルト、アイスクリーム、チーズ、牛乳：家庭内需要増
- ビバレッジ：「マウントレーニア」などオフィス需要減
- 市乳：学乳・施設向け需要減

*21/3期より、ビバレッジ、牛乳間の対象商品を移管。前年実績、対前年増減率を移管後のものに調整

**基幹ブランド計：マウントレーニア、ビヒダスヨーグルト、森永アロエヨーグルト、パルテノ、パルム、ピノ、モウ、フレッシュモッツアレラ、計8ブランド合計

営業利益増減要因



2. 2021年3月期業績見通し

2021年3月期業績見通し



(単位：億円)

	2020/3 通期	2021/3 通期計画	対前年 増減額	対前年 増減率	2020/3 2Q	2021/3 2Q	対前年 増減額	対前年 増減率
売上高	5,909	5,910	+1	±0.0%	3,128	3,070	△58	△1.9%
営業利益	254	260	+6	+2.5%	160	158	△2	△1.0%
経常利益	259	265	+6	+2.4%	161	160	△1	△0.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	187	148	△39	△20.7%	101	101	±0	+0.4%
売上高 営業利益率	4.3%	4.4%						
ROE (当期純利益/自己資本)	10.7%	7.9%						

※ 期初予想から変更なし

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響
上期 売上高：△100～150億円、営業利益：△10億円程度

*当業績予想は、新型コロナウイルス感染症による経済活動停滞の影響を9月末まで織り込み、算出

事業分野別売上高、営業利益計画

※ 2Q事業別営業利益：
期初予想取り下げ



(単位：億円)

2021/3期	売上高				営業利益（営業利益率）			
	2Q		通期		2Q		通期	
	売上高	対前年 増減率	売上高	対前年 増減率	営業利益	対前年 増減額	営業利益	対前年 増減額
BtoC事業	1,690	+3.7%	3,140	+2.7%			133 (4.2%)	+7
ウェルネス事業	284	+3.4%	573	+2.8%			44 (7.7%)	+2
BtoB事業	361	△28.0%	846	△12.5%			48 (5.7%)	△5
海外事業	174	+11.4%	357	+13.3%			30 (8.4%)	+2
その他・消去	561	△1.0%	994	△1.8%			5 (0.5%)	+1
合計	3,070	△1.9%	5,910	±0.0%	158 (5.1%)	△2	260 (4.4%)	+6

- 2Q事業別営業利益の見通し：1Qの結果から、期初発表時との乖離が見込まれるため取り下げ



かがやく“笑顔”のために

森永乳業株式会社

業績予想に関する注意事項

この資料の数値のうち、過去の事実以外の計画、方針、その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それはいずれも、現時点において当社が把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。

従いまして、かかる予想値は、リスクや不確定要因を含むものであって、現実の業績は諸々の要因により、かかる予想値と異なってくる可能性があります。かかる潜在的リスクや不確定要因としましては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行などの変更等が含まれます。

なお、この資料における記載金額については、億円単位未満を四捨五入して表示しているため、内訳と合計金額等が合わない場合があります。また、特に注記のない場合は、累計値を表示しています。